

若手・女性研究者のネットワーク構築

— 事例から実践へ —

人財育成・教育事業委員会では、若手・女性研究者を支援するさまざまな活動を行っています。「博士のキャリア相談会」は恒例となり、また、昨年は資料「応用物理分野のキャリアデザイン」を作成し、応物会員の多様なロールモデルを提示しました。

今回のミーティングでは、若手・女性研究者のネットワーク作りにおいて、学会に求められること／学会ができることは何かについて考えます。有効なネットワークを構築することは、研究のうえでも、キャリアデザ

インのためにも大きな効果があります。企業・大学・研究所等多様な機関に属し、多彩な研究分野にわたる会員を擁する本学会が、若手・女性会員のためのネットワーク作りに果たすべき役割は大きいと考えます。

プログラム前半では、数名の方から話題提供として、若手・女性研究者の抱える問題や必要としていること、具体的支援活動を通じたネットワーク作りの取り組み等について紹介していただきます。後半では参加者全員でのディスカッションを通じ、学会の中で

**参加費
無料**

学術講演会に参加される場合は
参加登録費が必要です

ネットワークを作ることのメリットは何か、どのようなネットワークを作ることが会員にとって役立つか等について議論し、今後の具体的取り組みのための足掛かりとしたいと考えています。皆様奮ってご参加下さい。

日時 2011年8月31日(水) 16:30～18:30

会場 秋季学術講演会会場 山形大学 小白川キャンパス
基盤教育棟1号館3階135番教室

参加申込 当日受付 **託児室** 有(有料, 要予約 [詳細は下記参照])

<http://www.jsap.or.jp/activities/gender/takuji/index.html>

プログラム 総合司会: 庄司 一郎(中央大)

16:30～16:35	応用物理学会会長挨拶 白木 靖寛(都市大)	17:00～17:10	3. 研究の視野を広げるためのネットワークづくり —企業の視点から— 保原 大介(ソニー)
16:35～16:40	企画趣旨説明 山田 明(東工大)	17:10～17:20	4. ネットワークの重要性 —理工系学生の社会啓発活動を通じて— 野々村 知美(静岡大)
16:40～16:50	1. 山形大学における若手女性研究者の抱える 問題と支援 木村 松子(山形大)	17:20～18:25	ディスカッション 「学会に必要な／会員に役立つネットワークとは」 司会 小館 香椎子(JST)
16:50～17:00	2. 産総研イノベーションスクールの取り組み 美濃島 薫(産総研)	18:25～18:30	人財育成・教育事業委員会委員長挨拶 荒木 勉(阪大)

主催: 応用物理学会 企画: 人財育成・教育事業委員会 若手・人財育成／男女共同参画部門

問合せ先: 応用物理学会事務局 伊藤(Tel: 03-3238-1041, E-mail: ito@jsap.or.jp)

URL: <http://www.jsap.or.jp/activities/gender/>